

日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定研究会（認研第4号）

千葉アンギオ技術研究会

代表 加藤英幸

## 線量測定講習会のお知らせ

千葉アンギオ技術研究会では毎年、血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定試験が行われるにあたり「線量測定講習会」を開催しております。血管撮影業務に従事する上で重要となってくる“患者被ばく”と“従事者被ばく”の2つの被ばくについて実習と講義を通じて理解を深めるプログラムを企画しました。実習では“患者照射基準点での線量率測定”と今後改訂されていくDRLsを見据えての“装置表示値および面積線量値の実践応用”を行います。“空間線量率分布の測定”では従事者被ばくについて理解できる内容としています。講義では本邦で初めて公表されたDRLs 2015から4年が経過し、改訂に向けた取り組みが行われている中で、「医療法施行規則の一部を改正する省令の施行等について」が平成31年3月12日に通達され、今後は線量管理義務化に向けた法整備やそれらに関する取り組みが行われることとなります。そのような現状を踏まえ、今回の線量測定講習会では講義の中で現状での考え方や今後の動向について考える機会を設けました。

受講資格などはありませんので、線量測定や線量管理について学んでみたい方やこれから血管撮影業務を行う方、新人の方等のご参加もお待ちしています。なお、本講習会に参加された方には『日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構』の認定・更新の1ポイント、また『日本救急撮影技師認定機構』2ポイントが付与されます。

日 時：平成31年4月27日（土） 午前の部 10時～13時 午後の部 14時～17時

場 所：千葉大学医学部附属病院 血管造影検査室および技師室

内 容：実習 ー患者照射基準点の線量測定と空間線量率測定を理解しようー  
ー患者照射基準点における装置表示値を理解しようー

講師：総合病院国保旭中央病院 川畑 和彦  
東京ベイ・浦安市川医療センター 藤元 雄大  
国保小見川総合病院 五十嵐 愛  
東京女子医科大学八千代医療センター 中山 径生

講義 ー測定したデータをもとに計算方法と考え方を理解しようー  
ー法改正の概要解説とDRLs2020に向けた取り組みー

講師：東千葉メディカルセンター 渡邊 一寿  
千葉市立青葉病院 伊藤 等

【オプション】

1. 「やってみようカテ操作！」 TERUMOの心臓キッドを用いたハンズオン

講師：しらすきクリニック 千葉 健

定員：20名程度（午前10名、午後10名）

受講料：500円

応募期間：3月23日（土）～4月21日（日）

申込先：tetsukasa@chiba-u.jp（担当：千葉アンギオ技術研究会 事務局：笠原）

メールタイトルを「4月27日 線量測定講習会」とし、施設名・名前・連絡先・希望時間帯（午前/午後/どちらでも可）・オプション参加の有無を明記して下さい。

（事前登録制で応募者が多い場合は、1施設1名、申し込み順等を考慮して決めさせていただきます。また講習の希望時間については考慮できない場合もございます。予めご了承のほどよろしくお願い致します。）

\*講習会当日の集合場所やタイムスケジュールなどの詳細は受講者にメールにてお知らせ致します。

線量測定講習会 スケジュール

【タイムスケジュール】

午前の部		午後の部	
9:30～	受付	13:30～	受付
10:00～10:05	講習会前説明	14:00～14:05	講習会前説明
10:05～11:20	実習	14:05～15:20	実習
11:30～12:20	計算（各自で演算を行います）	15:30～16:20	計算（各自で演算を行います）
12:30～13:00	講義	16:30～17:00	講義

オプション スケジュール

【タイムスケジュール】

午前の部		午後の部	
13:00～14:30	講習会終了後	11:30～13:00	講習会開始前

\*オプションは心臓カテーテル検査のモデルおよび実際のデバイスなどを用いた任意参加型のハンズオンで、実際に手技などを行っていただきます。

\*オプションの受付は行いません。希望時間に任意での参加となりますので、参加時間にお集まりください。